

平成26年度の 主な事業 (抜粋)

「人 輝く・安芸高田」の実現のため、平成26年度に新たに取り組んだ事業などの一部を紹介いたします。

- 計画の推進
 - ・第2次安芸高田市総合計画策定事業
 - ・快適で賑わいのあるまちづくり
 - ・公共交通、生活路線確保対策事業
 - ・光ネットワーク管理運営事業
 - ・消防団車両更新、防災施設整備事業
 - ・定住促進事業
 - ・空き家調査、空き家活用促進事業
- 心豊かに創造性に富んだまちづくり
 - ・市ホームページ充実事業
 - ・生涯学習、文化・スポーツ活動の推進事業
- 人と環境にやさしいまちづくり
 - ・ごみ減量化対策推進事業
 - ・多文化共生社会創造事業
 - ・障害者基幹相談支援センター設置事業
 - ・子ども発達支援センター設置事業
 - ・市民総ヘルパー構想推進事業
 - ・地域医療体制充実事業
- 多彩な生産と交流のまちづくり
 - ・未来創造事業
 - ・有害鳥獣対策事業
 - ・野菜等の産地化、ブランド化推進事業
 - ・観光PR事業

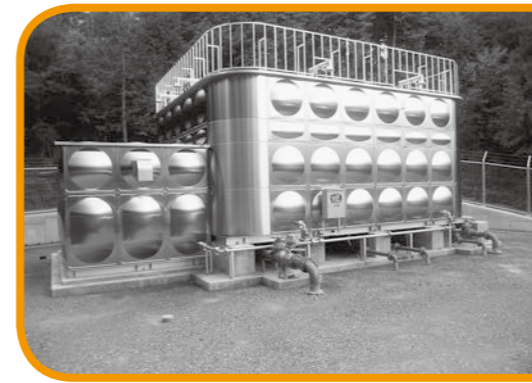
平成26年度決算 特別会計の 決算状況

※万円未満の数値は切り捨てています。

国民健康保険特別会計
 歳入 40億9,757万円
 歳出 37億8,063万円
 国民健康保険を運営する会計です。平成26年度末で加入世帯が4,488世帯、加入被保険者は7,002人でした。

後期高齢者医療特別会計
 歳入 4億3,383万円
 歳出 4億2,588万円
 主に75歳以上の方が加入する後期高齢者医療保険を運営する会計です。平成26年度末の加入被保険者は、6,530人でした。

介護保険特別会計
 歳入 43億6,762万円
 歳出 42億8,826万円
 老後の安心をみんなで支える介護保険を運営する会計です。介護や見守り支援が必要と認められた要介護認定(要支援認定)者は平成26年度末で2,716人でした。



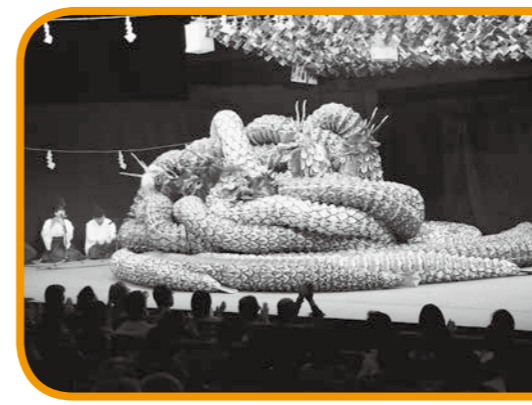
水道未普及地域解消事業・生活基盤近代化事業…5億2,902万円
 (簡易水道事業特別会計)
 美土里町本郷・横田地区の水道未普及地域の解消に向け、水道施設の整備と水道管の布設工事を行いました。また、水需要の増加に対応するため、八千代給水区において水量拡張工事を行いました。
甲田未給水区域解消事業 ……1億620万円
 (水道事業特別会計)
 甲田町山田地区の未給水区域の解消のため、水道管の布設工事を行い、事業を完了しました。



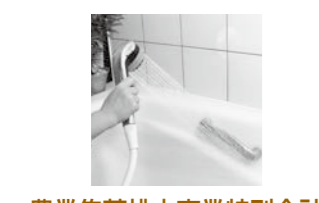
有害鳥獣対策事業 ……6,377万円
 地域で深刻な問題となっているイノシシ・シカ等の鳥獣被害対策として、防護柵設置に対する助成を行うとともに、有害鳥獣の生息数を管理するため、有害鳥獣捕獲班に捕獲活動を委託し、農作物等への被害を最小限に食い止める取り組みを行いました。
 また、鳥獣被害対策実施隊を編成し、被害特定活動や捕獲活動を行ったほか、狩猟後継者を育成するため、免許取得に係る費用を助成しました。



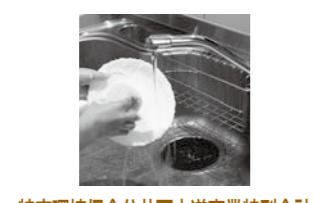
地産地消推進事業 ……4,789万円
 安芸高田市内農産物のブランド化と消費拡大を図るため、「あきたかたのたから認証品」や「三矢ブランド」の企画・販売促進に取り組んだほか、給食センターへの安芸高田市産農畜産物の安定供給や、「ふるさと応援の会」からの事業提案による新たな作物の試験栽培に取り組みました。



未来創造事業 ……2,465万円
 本市の魅力である歴史と伝統文化を柱に活力ある地域づくりを目指す「安芸高田市未来創造計画」に基づき、観光振興・地域経済の活性化に向けた各種事業を行いました。
 継続して取り組む「ひろしま安芸高田神楽第4回東京公演」では、「ふるさと応援の会」をはじめ、各種団体が一体となって公演を盛り上げ、安芸高田の魅力発信に大きな成果を得ることができました。
 その他、特産品の開発支援や販売力強化に向けた取組、民泊・神楽体験・高校生の神楽甲子園・博物館ユニバーサルデザイン化・子供歌舞伎指導者育成事業などに取り組みました。



農業集落排水事業特別会計
 歳入 4億2,860万円
 歳出 4億2,856万円
 市内12地区に整備している農業集落排水施設の管理事業です。施設と管路の適切な管理を行いました。



特定環境保全公共下水道事業特別会計
 歳入 4億1,403万円
 歳出 4億1,397万円
 八千代・甲田・向原処理区を対象に事業を実施しています。管路整備はすべて完了しており、適切な施設の維持管理を行いました。



公共下水道事業特別会計
 歳入 4億802万円
 歳出 4億797万円
 吉田都市計画区域の用途地域内で事業を実施しています。管路整備は平成26年度で完了し施設の適正管理を行いました。



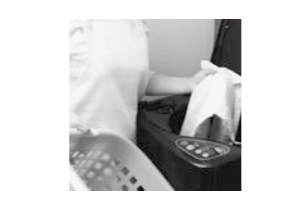
介護サービス特別会計
 歳入 5,152万円
 歳出 5,152万円
 介護保険の要支援・要介護認定者のうち、要支援1・2の高齢者の介護予防サービスを運営する会計です。456人分の介護予防サービス計画を策定しました。



飲料水供給事業特別会計
 歳入 1,353万円
 歳出 1,352万円
 高宮町2区域へ安全で安心な水を定期的に供給するため、施設の適正管理を行いました。



簡易水道事業特別会計
 歳入 9億7,410万円
 歳出 9億7,397万円
 市内13認可区域へ安全で安心な水を安定的に供給するため、施設の適正管理及び水道施設の改良や美土里町本郷・横田地区の水道未普及地域の解消事業を行いました。



コミュニティ・プラント整備事業特別会計
 歳入 999万円
 歳出 991万円
 甲田町の吉田口地区が対象の施設管理事業です。大型浄化槽による処理場の適正管理を行いました。



浄化槽整備事業特別会計
 歳入 2億9,402万円
 歳出 2億9,395万円
 集合型下水処理区域外で各家庭に市が浄化槽を設置し管理していく事業です。平成26年度は91基新設しました。管理総数は2,822基となっています。

損益計算書	
収 益	2億7,255万円
費 用	2億6,669万円
特 別 利 益	0万円
特 別 損 失	112万円
当年度純利益	474万円

貸借対照表	
固定資産合計	32億615万円
流動資産合計	3億2,903万円
資産合計	35億3,518万円
負債合計	24億6,879万円
資本合計	10億6,639万円
負債資本合計	35億3,518万円

水道事業
 水道事業は、安全で安心な水を安定的に供給するため、適正な施設管理とともに、経営基盤整備強化のため、効率的な経営に努めました。
 未給水区域であった甲田町山田地区への配水管新設事業を完了しました。

企業会計
 企業会計とは、地方公営企業法の全部または一部の適用を受ける公営企業の会計をいいます。損益計算書と貸借対照表から成り立っています。安芸高田市では吉田町、甲田町の区域(一部)で地方公営企業法に基づき水道事業を営んでいます。